

岩屋中だより

令和7年5月15日 NO4

発行 長崎市立岩屋中学校

文責：校長 川口 猛

『百花繚乱。一人一人が輝く体育祭』

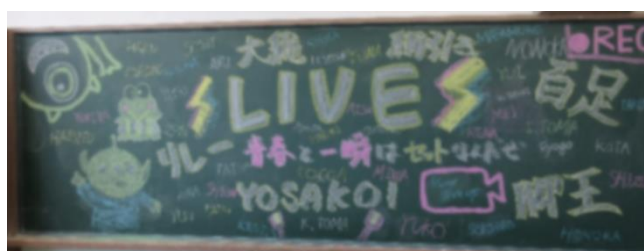
5月14日（水）に、体育祭を開催いたしました。当初は、5月18日（日）だったのですが、開催予定日前後は雨予報。予備日も雨予報。週間天気予報も変化の兆しはないため、晴れの日を実施をして極力中止を避けたいという考えて、14日（水）に前倒して実施をいたしました。当日は、雲一つない晴天で、体育祭にふさわしい天候になりました。

今年度の体育祭は、生徒が主体的に動き、そして、楽しく、一人一人が輝く体育祭になること、そして練習の段階から協力して作り上げ、一人一人の充足感と自己肯定感の高揚を図るという当初の目的がありましたが、生徒の努力と職員の支援、そして地域や保護者の方々の声援のおかげで、当初の目的を十二分に発揮することができました。

生徒会長や副会長のことばにあったように、それぞれの学年ごとに得たものは大きく、次年度は、いよいよ現2年生が中心となるでしょう。そのための、本年度、様々なリーダー（実行委員、応援リーダー、保体部部長・副部長など）の3年生が背中で教えてくれたと考えます。YOSAKOIでは、リーダーの各人が、大きな声を出し、振り付けもダイナミックで気持ちが入っていました。踊る姿を見ながら、戦中の連合艦隊司令長官の山本五十六の言葉が脳裏をかすめました。『してみせて、言って聞かせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ』という言葉です。まさに、この言葉があてはまるリーダーの活躍でした。主体的な学習とよく言いますが、特にその学習態度を推進すべき本校にとって、この行事の経験は、必ず他の教科・領域につながるものと考えます。

18日（日）に晴天の下で、保護者の皆様をたくさん招きして実施したかったところですが、先述のように中止を避け、実施できるときに実施をすることを優先しました。急遽の変更等ご迷惑をおかけしたことを存じますが、ご容赦ください。温かいご声援誠にありがとうございました。





活動の様子および前日に黒板に書いたメッセージです。競技の様子はなかなか撮れません。すみません。

<重ねての大切なお知らせ>

各ご家庭に対して、改めてお願いをします。tetoruにて配信しましたが、本校の学校行事等を撮影した場合は、その映像・写真等をSNSにアップしたり、YouTube等にアップすることはお控えいただきますようお願いいたします。これは、個人情報保護、並びに肖像権の保護のためです。本校入学式の様子をSNSにアップしているご家庭もあるようです。即刻削除いただきたく存じます。

なお、本通信に掲載される生徒の写真もぼかしを入れて対応していることを申し添えます。